

医療現場は人との関わりが好きで向上心がある人を求めています!

看護師は、人々の健康と生命を守るという重要な社会的役割を持っています。また、看護師は「医師には言えない家族にも言えない」という患者に対して、橋渡し的な役割もあり、患者やご家族の気持ちをしっかりと受け止め心身ともにケアをする事が必要になります。

看護師の仕事は女性のイメージが強くありますが、臨床の場面では、男性が求められる職場やシチュエーションも多くあり、男性患者の理解者として重要な役割を果たしています。男性の看護師は看護師全体でいえば、およそ1割程度と言われていますが、中央高校では男子学生が2割程度在籍しています。学びの段階から男女共学の中で看護について議論し、学習を深めることはそれぞれの役割を認識し、認め合うことにつながります。このことは卒後の臨床現場での協働にも役立ち、強みとなります。

また本校では、部活動や学校内イベントへの参加を推奨しています。普通科課程の生徒との交流も盛んで多様な生徒との関係性の中で人間性豊かな看護師として成長できます。



[進路保証] 入学時に高知県内外の有名病院へ就職内定

病院委託奨学生として高知中央高等学校に入学することにより入学と同時に県内外の病院（委託病院）への5年後の就職が内定できる有利な奨学生制度です。現在、委託病院は30施設以上あり、県内外で働く事が可能です。（適用条件は右頁をご覧ください）

[返済必要なし] 適用条件を満たす事で返済が不要

病院委託奨学生としての適用条件を満たす事により奨学生制度の必要がなくなる奨学生制度です。（適用条件は右頁をご覧ください）

[在学時の勤務なし]

全ての病院委託奨学生制度には在学時の勤務がなく、勉学にクラブと一緒に高校生活を有意義に過ごす事ができます。

中央高校は部活と勉学の両立を応援しています！

本校の看護学科生には、スポーツ系の部活動に所属するよう奨めています。その目的は、ハードな看護職に耐えうる体力作りはもちろん、大会に参加し、共に勝利を目指す上でのチームワーク作りに必要な「協調性」や「礼儀」などを身につけることがあります。過去にはダンス部に所属する看護学科男子生徒が全国大会で見事優勝。その後アメリカで行われた世界大会に出場しました。

この取り組みの結果、就職先の担当者から、「中央高校の卒業生は、元気で笑顔があって気持ちがよい」「職場の雰囲気にもすぐ馴染み、諸先輩方にも可愛がられ、仕事の覚えも早い」など、高い評価をいただいております。

これからも、「社会に通用する人材づくり」を主眼に置いた学校教育を進めてまいります。

スポーツ看護のことなら
動画でチェック!!
QRコードよりアクセス



▲ダンス、軽音楽をはじめ文化系部活の生徒も活躍しています。



■病院委託奨学生制度【コース紹介】

「病院委託奨学生制度」は特別推薦入試合格者に適用されます。2020年度4月現在では、看護学科生（専攻科含む）469名中443名の生徒・学生がこの制度を利用しており、その利用率は94.5%に上ります。

*最終的な委託奨学生金の適用可否については、委託病院側の審査により決定します。

なんと! 在校生の制度利用率は
94.5%
※2020年度4月現在

奨学金 全額返済 無し!

圧倒的に有利な中央高校の看護学科

■看護師資格取得までの授業料比較 ※2020年度4月 当校調べ

看護専門学校
(高校卒業→看護教育、3年間)
約250万円

看護短期大学
(高校卒業→看護教育、3年間)
約450万円

看護系大学
(高校卒業→看護教育、4年間)
約600万円

高知中央高校
(中学卒業→看護教育、5年間)

0円
Iコースの場合*
+
返済無し

I
コース

月々の奨学生金(高校生3万8千円・専攻科生4万円)と
入学金35万円(高校生入学金20万円・専攻科進級金15万円)が貸与されます。
入学時納入金**0円** + 月々の納入金**0円**

II
コース

月々の奨学生金(高校生2万8千円・専攻科生3万円)と
入学金35万円(高校生入学金20万円・専攻科進級金15万円)が貸与されます。
入学時納入金**0円** + 月々の納入金**1万円**

III
コース

月々の奨学生金(高校生2万8千円・専攻科生3万円)が貸与されます。
入学時納入金**20万円**
(入学金15万円+施設費5万円が必要です)
+ 月々の納入金**1万円**
専攻科進級金**15万円**

5年間で
267万8千円
適用条件
・看護師国家試験合格
・卒業後、委託病院で4年間の勤務

5年間で
207万8千円
適用条件
・看護師国家試験合格
・卒業後、委託病院で3年間の勤務

5年間で
172万8千円
適用条件
・看護師国家試験合格
・卒業後、委託病院で2年6ヶ月間の勤務

看護師資格の取得までには、上記のような入学金や学費（授業料、設備費、実習費用等）のほかに生活費も必要となります。

+自宅外通学…月額10~12万円（目安=3年間400万円、4年間550万円）

※一般的な私立の看護専門学校を卒業するためには、およそ250~800万円程度

の費用が必要

さらに看護短大・看護系大学であれば、450~1000万円以上の費用が必要